



## 令和元年度 明治地区郷土づくり推進会議委員への市政報告会



2019年（平成31年）4月9日（火）に、市政報告会と題して鈴木市長・両副市長と明治地区郷土づくり推進会議委員との意見交換会が開催されました。

鈴木市長からパワーポイントを使い、「未来に向けた元気なまちづくり」をテーマに「郷土愛と人の和が、まちの元気をつくり、未来を創る。」をキーワードとした市政方針が説明され、両副市長からは、中期財政見通しのグラフを使った財源見込みとこれからの地域づくりについての話しがありました。

委員からは、藤沢型地域包括ケアシステムの推進に関して、明治地区へのコミュニティソーシャルワーカー（CSW）の配置や、地域の縁側についてなどの質問がありました。また、財源不足の見込みであっても、地域のためにこれからも市からの支援をお願いしたい、などの意見がありました。

## 安全安心部会 活動報告



明治地区をより暮らしやすいまちとするためには、住民同士、お互いを思いやり、マナーを守って生活していく環境づくりが必要です。明治地区郷土づくり推進会議では、安全安心部会を中心に、『明治地区マナーアップキャンペーン』を実施しています。毎月、市民センター前にのぼり旗を掲出、キャンペーン強化期間の11月には、地区内3か所での街頭キャンペーンや地区内の小・中学校へのポスター掲示などを実施しました。

これからも、自らが他の住民への思いやりを持ち、住民相互のコミュニケーションを図るとともに、一人一人がマナーを守り、清潔で気持ち良く、交通事故・犯罪のない住みよいまちにしていきたいと思います。

また、安全安心部会では、郷土づくり推進会議の委員や地区内の住民から寄せられた危険個所の情報を基に現地調査を行い、危険個所の把握や改善策の検討をしています。必要に応じ担当部署へ要望し、一緒に改善に向けた活動を行っています。その結果、自転車のマナーに関する注意喚起の掲示がされたり、防犯灯に街路樹がかかっている部分の剪定が行われたりなど、地域の目線での改善が行われました。





## 健康生きがい部会 活動報告

健康生きがい部会では、健康長寿日本一の街づくりを目指して地域住民の健康維持と相互交流を図るために、藤沢市健康医療財団が主催している「からだ動かし隊」の指導と、明治いきいきサポートセンター、民生委員、自治町内会、老人クラブなどの協力を得て、9か所（土打公園、引地川公園緑地、第162号緑の広場、神台北公園、四ツ谷公園、新町公園、柏木公園、丸山公園、太洋公園）で、開催日時などを調整して健康体操を実施しております。

こうした運動を広め、継続するために最低限必要なのは、地区内での体操指導者（健康体操サポーター）の養成であります。部会では定期的に開催する講習会などを通して、現在活動いただいているサポーターのレベルアップと新規メンバーの開拓に努めています。

また、2年前より「健康と生きがい」をテーマとした「出張ミニ講座」を町内会単位で開催しています。住民の方々が将来に亘って避けて通れない「終活」や「介護」などについて、対話形式で行う講座です。今年度は本村町内会館にて、羽鳥本村町内会、汲田町内会、羽鳥南町会に協力をいただいて開催し、多くの方に参加していただきました。

## 子ども子育て部会 活動報告

### <子ども対象事業をまとめてみました>

子ども子育て部会では、地区内各学校や地域団体の協力をいただき、子どもたち(小・中学生)にかかわる明治地区の活動などを、年間一覧表として編集して配布しました。また、市のホームページにも掲出しました。

年度	実施時期	実施場所	実施内容
2021年度	4月	明治地区	子ども対象に関する行事・事業
2022年度	4月	明治地区	子ども対象に関する行事・事業
2023年度	4月	明治地区	子ども対象に関する行事・事業

### <こどもウルトラ見守りチャレンジ>

明治地区では、地域住民が協力をして、認知症の行方不明者を早期発見する活動に取り組んでいます。そのつながりをこどもの見守りにも活用し、下校時間に地域の協力者がスマートフォンをアンテナにすることで、こどもの下校の様子を保護者が確認できる社会実験を行っています。



### <3.11に学ぶ防災講演会>

令和2年度は、東日本大震災から学ぶ防災講演会を明治地区内の子どもを中心に地域の方々へ向けて企画します。

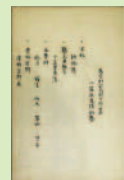
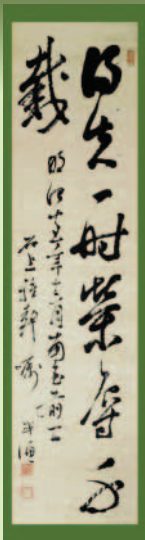
## 歴史文化部会 活動報告

歴史文化部会では、今期の2年間、明治地区の失われつつある歴史・文化遺産を後世に伝える活動を行ってきました。平成30年度には、地区内に現存する石仏や庚申塔などの石造物92点を調査し、報告書にまとめました。

本年度は、明治5年に当時の羽鳥村に耕餘塾を開いた郷土の偉人、小笠原東陽先生が残した書物、書簡等の調査を実施しています。耕餘塾は、近代教育の魁として、吉田茂元首相をはじめ、味の素の創始者である鈴木三郎助氏や民権活動家の平野友輔氏など、数多くの政財界、教育界、地方のリーダーを輩出しています。

小笠原東陽先生は多くの書物等を残していますが、正式に出版されたものは少なく、多くは関係者の子孫によって保管、保存されている状況にあります。そのため、小笠原東陽先生没後130年が過ぎ、遺産相続等々により世に出ることなく失われていく書物等も多々あると思われます。

そこで、資料の所在を調査し、その内容を記録、研究して現代人にもわかりやすい形で報告書としてまとめています。この調査には多くの時間が必要なため、本年度と来年度の2か年をかけて実施します。



部会

感想

安全安心



安全安心部会では、明治地区内において安全安心に暮らせるようキャンペーンや、地区内の危険個所の確認を行ってきました。マナーアップキャンペーンでは地区内のマナー向上の呼びかけのみならず、昨年の10月から神奈川県において義務化となった自転車の保険加入についての周知活動も行いました。マナーアップ活動はすぐに結果が出るものではなく、継続的な呼びかけが必要となりますので、今後も引き続き実施していきたいと思っています。

地域の皆様から寄せられた危険個所については、部会員で確認し、必要に応じ担当部署へ改善等を要望をしていますが、さらなる交通渋滞の発生が懸念されるため実施できないなど、要望どおりいかないことも多くあります。担当部署へは安全安心を第一に考え、地域住民の目線に立った対策をしていただきたいと思います。

健康生きがい

健康生きがい部会を担当し、市民一人ひとりが健康で、愛着を持って、末永く暮らし続けることができるまちを目指して活動してきました。

その一つとして地区内の公園体操の拡大に努めてきました。公園体操の活動に関ったことで、私自身も近隣の公園体操に参加するようになり、朝の公園では春は桜、夏は新緑、秋には紅葉、冬は木枯らしなどの四季を感じることができ、都度清々しい朝を迎えることができました。公園体操ではラジオ体操や脳トレに加え、昔懐かしい歌を歌っている公園もあり、健康づくりはもちろんのこと、身心のリフレッシュにも大いに役立っております。

昨今、地域のコミュニティーの希薄化が課題となっておりますが、公園体操終了後の公園は参加者同士の井戸端会議の場となり、皆で雑談を楽しんでおります。活動を通じて顔の見える関係が如何に大切であるかがわかりました。



子ども子育て

- ・誰かの地域を思う気持ちが別の誰かを支えてる、と改めて感じました。
- ・子どもたちの未来のため、多くの力が集結している会議体に参加できて感謝しています。
- ・地域で生き生きと過ごせるまちづくり。繋がることは大事ですね。
- ・地域に目を向ける事が、子どもたちを守り育てることに繋がっている、と勉強になりました。
- ・明治地区に尽力している方が沢山いることを知り、勉強になりました。
- ・登校時だけでも、地区のリーダー、サブリーダーを決めて集団登校することを検討して頂ければ！アンケート応募！
- ・子どもたちが地域、学校、家庭の中で支えられ、育てている事を知る貴重な場でした。
- ・さまざまな地域活動をしているメンバーとの繋がりは、大きな輪へ進化する地域力を感じました。



歴史文化



歴史文化部会では、私たちが暮らしている明治地区が、近年、シークロスの開発や大規模マンションの建設、宅地化が進んだことで、先人達が地域に残した石造物の移動や散逸が危惧される点から、平成30年度から、明治郷土史料室運営委員有志の皆様のご協力をいただきながら、部会員一同で現地調査を実施し、平成31年1月に報告書としてまとめることができました。令和元年度からは、明治5年に羽鳥の地に耕餘塾を開いた小笠原東陽が書家としても活躍したことから、小笠原東陽が揮毫し、地域内の町内会や塾生の子孫に残されている書を調査しています。専門家の方々のご協力をいただきながら、現代人の私たちにもわかりやすい文章に翻訳するとともに、書の所有者や所在について記録し、報告書としてまとめることで、地域の大切な文化遺産として後世に残したいと願っています。

# 明治地区郷土づくり推進会議 アンケート集計結果

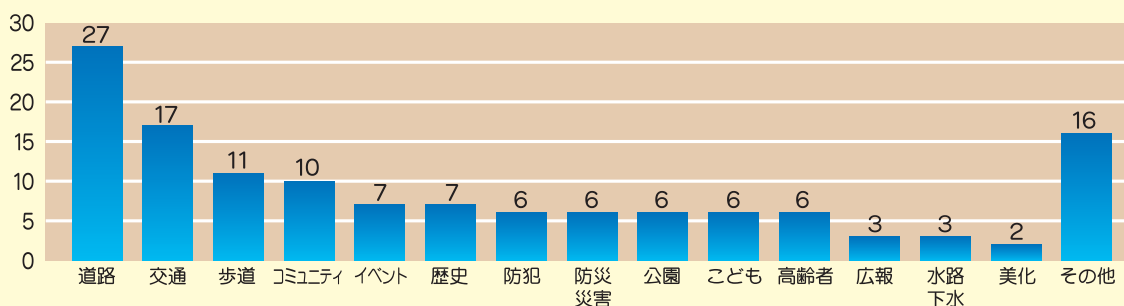
## ～あなたの意見をまちづくりに～

明治地区郷土づくり推進会議では、地域の特性を活かした郷土愛あふれるまちづくりを進めるため、令和2年1月15日(水)から2月17日(月)までの間、明治地区にお住まいの方を対象に、日ごろ感じている明治地区の課題についてアンケートを実施いたしました。

### 集計結果は以下の通りとなりました

- 回収数 76人 133件
- 年齢比 30歳未満：1人 30歳代：6人 40歳代：11人 50歳代：7人 60歳代：14人  
70歳代：29人 80歳代：8人

#### ●分類別件数



- 主な意見 ※ここに記載したご意見については、趣旨を損なわない程度にまとめて記載しています。

#### 道路関係

- ・明治小学校前の道路。この道路は狭隘にもかかわらず車の往来が多く通学路としては非常に危険です。なんとか「一方通行」にできないかと願っています。
- ・交差点の案内板が見づらくなっているものがあります。また、子どもが安心して自転車に乗れるように道路整備をしたり、通学路には、ガードレールを設置して欲しい。

#### 交通関係

- ・土日の道路渋滞が課題です。(湘南モールフィル・テラスモール湘南)
- ・神奈中のバスが少なく大変です。ミニバスでも良いので考えて欲しい。城南の住民は特に話しています。
- ・自転車の左側通行や無灯火だったりルールが守られていない。マナーが悪いのが目立ちます。

#### 歩道関係

- ・車いすなど通りやすい歩道を多く設けて欲しい。段差、急勾配の歩道の改善を望みます。
- ・歩道の中の歩行者と自転車の区分をハッキリできないか、行政に働きかけて欲しい(色分け、イラストなど)

#### コミュニティ関係

- ・住民同士の交流促進=自治会活動、認知度UPの検討。
- ・高層マンションの増加に伴う新旧町内会のコミュニケーション不足。

#### イベント関係

- ・各種行事は、積極的に行われており感謝していますが、昔からの地域住民は参加しやすいが、新しく来た人たちは、なかなか地域になじめず、気軽に参加しにくい点があります。演奏会、スポーツ、お祭り等娯楽行事をもっと活発にし、誰もが気軽に参加しやすい活動が必要と考えます。

#### その他

- ・関係者の方々は、熱心に事業を進めていますが、一般には、余り理解されていません。周知方法を再検討が必要です。
- ・災害(地震・津波)に備えて地区での避難訓練や災害が起こったあとの模擬訓練をしておいたら少しは安心かと思います。

### アンケートに、ご協力いただき大変ありがとうございました

提出いただきましたご意見につきましては、今後の活動の参考にさせていただき、来年度以降もよりよいまちになるよう検討を進めてまいります。

みなさまからいただいた意見は全部市のホームページから閲覧できます。

明治地区郷土づくり推進会議

検索

